

令和5年度第2回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和5年6月23日（金）午後2時～午後4時
- 2 開催場所 中央図書館 2階 視聴覚室
- 3 出席者
（委員）
藤田委員長、田中委員、持永委員、工藤委員、淵野委員、室井委員
（事務局）
教育長、教育次長、生涯学習部長、生涯学習部次長、
生涯学習課長兼青少年センター所長、市民スポーツ課長、郷土博物館長、
中央図書館長、青少年課長、中央公民館長、当代島公民館長、
日の出公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、
高洲公民館主査、生涯学習係（3名）
- 4 傍聴人 1人
- 5 議題
 - （1）報告事項
 - 1）令和4年度事業の開催報告について
 - （1）報告事項
 - ①令和4年度事業の開催報告について
令和4年度青少年センター事業報告
令和4年度郷土博物館事業報告
令和4年度公民館利用状況
令和4年度浦安市立図書館利用統計及び実績について
令和4年度第2回浦安市郷土博物館協議会議事録
令和4年度第2回浦安市文化財審議会議事録
 - ②社会教育関係行事案内（令和5年7月1日～令和5年9月30日）
 - （2）協議事項
「第2次浦安市生涯学習推進計画・浦安市生涯スポーツ推進計画」
に係る施策事業の進捗状況について

(1) 報告事項

①令和4年度事業の開催報告について

各課の開催報告については、資料の配付をもって説明とした。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

・令和4年度青少年センター事業報告

- 委員長 「青少年相談」について、小中学生が少ない理由は何か。
また、資料2-1の別紙の中、「2 青少年相談活動の充実・強化」「(2) 相談別及び連携推計」にある連携先の「そらいろルーム」と「こども家庭支援センター」での相談内容はどのようなものがあるのか。
- 事務局 小中学生の相談が少ない理由は、各学校にスクールカウンセラーを配置しているためと推測している。
連携先の「そらいろルーム」、「こども家庭支援センター」は、発達障がいなどにかかわる相談として連携している。

・令和4年度郷土博物館事業報告

- 委員長 資料2-2の中の「令和4年度 博学連携事業の取組について」を見ると、事業内容が質、量共に拡大し、市立幼稚園、認定こども園、保育園、小中学校の教育での活用が推進されているのがよくわかり、郷土博物館の機能が十分生かされていると感じた。
資料2-2の「令和4年度 郷土博物館の利用状況」「3. 博物館利用団体」で、4年度の団体数のうち市外が19団体とあるが、どのような団体なのか。
- 事務局 市外利用は、主に近隣の公民館の主催事業やデイサービス、街歩きサークルが多く来館している。

・令和4年度公民館利用状況

- 委員 県立浦安南高等学校主催の市川浦安の英語スピーチコンテストの会場として、日の出公民館を利用した。市外の高等学校も含まれていたが、施設利用に対して弾力的に協力していただき、感謝している。
- 委員長 資料2-3の「1. 報告事項(1) 公民館利用状況(平成30年度～令和4年度)」の利用件数、人数はどのようにして算出しているのか。また、有償団体と減免団体の違いは何

事務局

か。

公民館利用状況の利用件数及び人数の主催事業に係る数値は、同じ資料の「1. 報告事項(2) 令和4年度浦安市公民館主催事業実施統計(4月～3月)」にある各館の主催事業の総回数及び人数の合計となっている。主催事業以外の有償及び減免の団体件数、人数については、団体が利用した件数、人数となっている。

また、有償及び減免団体の違いについては、有償団体は、営利を目的にしない団体で、浦安市公民館管理規則第5条に沿って登録している団体である。減免団体は、浦安市公民館の設置及び管理に関する条例の第8条で、「使用料は、公益上必要と認められる場合は、これを減額し、又は免除することができる。」としていることから、公民館の使用料の減額を認めている団体である。減額を認めている団体とは、浦安市公民館使用料の減免に関する運用管理基準第2条第3項に規定する社会教育関係団体、同条第4項に規定する自治会や老人クラブなどの公共的団体、また、同条第5項に規定する私立の幼稚園や保育園などの社会福祉団体である。

・令和4年度浦安市立図書館利用統計及び実績について

委員

資料2-4の「令和4年度浦安市立図書館利用統計」の児童サービスのフロアワークについて教えてほしい。

事務局

フロアワークとは、利用者がある館内で司書が案内をするサービスの総称としている。資料の統計数字は、司書が子どもたちに読み聞かせをした件数と人数である。次回から注釈をつける。

委員長

資料2-4の最初のページの「1 運営状況」の記載で、「4月29日以降は、感染症対策の緩和によって2年1か月ぶりにほぼ全てのサービス制限を解除し、通常図書館運営を行うことができました。」とあるが、利用統計の前年度比では、マイナスになっているサービスがある。これは、どういうことか。

また、同じ資料の「令和4年度(2022年度)浦安市立図書館集会事業実績報告で「レコードコンサート」があるが、蔵書しているレコードの利用状況を知りたい。

事務局

令和3年度は、コロナ禍により、閲覧席数を半数にした。また、資料の貸出については、利用者がインターネットや電話で予約した資料だけを受け取ることができるなど利用の制限を設けた。前年度比で、利用者数が分館等も含め全体で増加しているのは、令和4年度は閲覧席をほぼ通常どおりの席数に戻したことにより、館内でゆっくり資料を選んで借りていくことができたことによるものと考えている。

また、レコードは、約2,100枚を所蔵しており、新規購入は行っていない。毎年、約150件の貸出がある。また、図書館にレコードプレーヤーを設置しているので、視聴ができる。大規模改修前の平成29年度に、レコードコンサートを開催し、多くの参加者があった実績から、引き続き開催したが、令和4年度は開催時期が冬の夜であったため参加者数が少なかった。令和5年度は、開催時期を検討したい。

- ・令和4年度第2回浦安市郷土博物館協議会議事録
意見・質問等はなし

- ・令和4年度第2回浦安市文化財審議会議事録

委員長

資料2-6の2ページ、「(2)市内文化財に関する状況について」の中で、「ちば文化資産」に「浦安の文化財住宅」が選定されている」と記載があるが、どのような住宅なのか教えてほしい。

また、3ページの委員長の発言で「8軒の古民家」とあるが、市の古民家の状況について伺いたい。

事務局

ちば文化資産登録は、県は大きな住宅で、例えば、豪農や豪商などが登録されているが、市が登録されている住宅は、本市は漁師町であったことから庶民的な住宅で、大塚家住宅、宇田川家住宅、博物館の中にある文化財住宅が登録されている。

8軒の古民家とは、それ以外に市内に現存している民家を含んでいる。大正から昭和初期を対象にした住宅をリストアップしているが、残した場合の住宅の活用や費用が課題となる。

委員長

市で一番古いコンクリート橋である「記念橋」は、今後、

- 事務局 どうなるのか。
旧市街地は、千葉県で唯一で重点密集市街地を含む地区となっており、整備には安全性が関係してくる。今後は、関係部署と協議し、史跡として残しながら、先人たちの思いを繋げていきたい。
- 事務局 「記念橋」は、境川に架かる橋なので、管轄は県であるが、補修は市で行う。耐震性などを考えると、防災の観点から、残すことは難しい。

②社会教育関係行事案内

意見・質問等はなし

(2) 協議事項

「第2次浦安市生涯学習推進計画・浦安市生涯スポーツ推進計画」に係る施策事業の進捗状況について
事務局より概要を説明した。意見・質問等は、後日メール等で提出いただいた上で、回答することとなった。

(3) その他

- ①次回の会議日程について事務局より説明
令和5年度第3回定例社会教育委員会議
日時：令和5年9月28日（木）午後2時からを予定
場所：市役所4階 S3・S4会議室
- ②令和5年度社会人権教育地区別研修会（葛南地区）の案内
日時：令和5年6月30日（金）午後1時30分から
場所：船橋市浜町公民館
- ③郷土博物館展示リニューアル記念シンポジウムの案内
日時：令和5年7月15日（土）午後1時から3時まで
場所：浦安市文化会館 小ホール